

1. 交付金事業の名称            上期・原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体      鹿児島県
3. 交付金事業の実施場所      鹿児島県立鹿屋工業高等学校
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要な以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 施設見学の実施

鹿児島県川内川第1発電所（水力発電）の見学（鹿児島県立鹿屋工業高等学校）

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費    179,700 円

交付金充当額        179,700 円

6. 交付金事業の成果及び評価

・当事業により原子力・エネルギーについて生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、施設見学事業が目標 100%に対して実績 100%だった。

本事業を実施したことにより、生徒等の水力発電を含むエネルギーに関する興味関心が高まり、発電の仕組み等の理解が促進された。

・原子力・エネルギーに関する教育への環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、施設見学事業が目標 100%に対して実績 100%だった。

本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育への環境整備として、施設見学による発電及びエネルギーに関する理解が促進されたと評価できる。

1. 交付金事業の名称 下期・原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体 鹿児島県
3. 交付金事業の実施場所 鹿児島県立曾於高等学校
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

発電・エネルギーの学習に関する教材の整備（鹿児島県立曾於高等学校）

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 104,500 円

交付金充当額 104,500 円

6. 交付金事業の成果及び評価

・当事業により原子力・エネルギーについて生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標100%に対して実績100%だった。

実験器具・実験材料の整備事業を実施したことにより、物理及び物理基礎の熱機関の単元において、演示実験を実施し、熱の吸収と放出、シリンダーの動きによる気体の状態変化の様子を視覚的に捉えることができ、エネルギーに関する興味関心が高まり、理解が促進された。

・原子力・エネルギーに関する教育への環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標100%に対して実績100%だった。

本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育への環境整備として実験器具・実験材料の整備が促進されたと評価できる。